

AOC Holdings, Inc. (TSE:5017)



2009年3月期決算説明会

2009年5月18日

AOCホールディングス株式会社



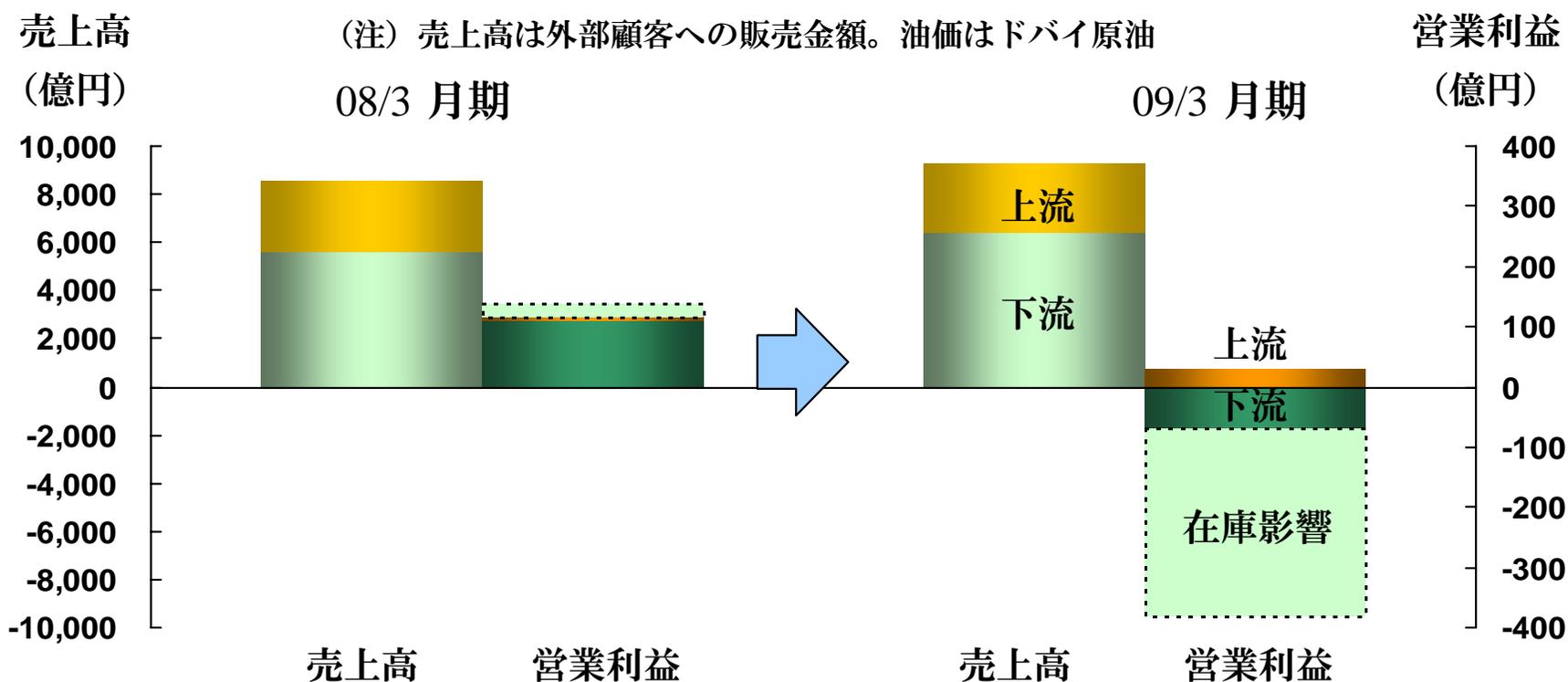
第一部



**2009年3月期連結決算および
2010年3月期連結業績見通し**

09/3月期 連結決算の概要

(単位:億円)	09/3月期 \$81.8/Bbl ¥101/\$			08/3月期 \$77.3/Bbl ¥114/\$			増減額 \$4.5/Bbl △¥13/\$		
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計 (増減率)
売上高	2,889	6,383	9,272	2,917	6,390	9,307	△27	△7	△35 (△0%)
営業利益 除在庫影響	29	△380 (△68)	△350 (△38)	6	133 (109)	139 (115)	23	△513 (△178)	△489 △154 (-%)
経常利益	11	△376	△364	△16	131	115	28	△508	△479 (-%)
当期純利益	△13	△303	△317	△30	77	46	16	△381	△364 (-%)



原油販売量/販売価格

	販売量 (千バレル/日)			販売価格 (\$/バレル)	
	09/3月期	08/3月期	増減率(%)	09/3月期	08/3月期
クウェイトとの売買契約による購入原油	99.4	94.8	4.9		
カフジ原油	94.5	89.8	5.2	77.68	72.65
フート原油	4.9	5.0	△2.0	81.66	77.87
権益原油	2.9	3.0	△0.3		
南海ミディアム原油 * (中国南シナ海)	2.2	*2.5	△12.0	*103.93	*71.84
エコフィスク原油 * (ノルウェー領北海)	*0.7	*0.5	40.0	*97.34	*72.20
合 計	102.4	97.8	4.7	—	—

* 1-12月

石油製品販売量

(単位：千KL)

	09/3月期	08/3月期	増減率 (%)
揮発油	1,863	1,781	4.6
ナフサ	314	470	△ 33.1
ジェット	1,323	1,294	2.2
灯油	232	311	△ 25.4
軽油	1,510	1,481	2.0
A重油	193	228	△ 15.3
C重油 (内電力向け)	1,258 (1,027)	1,402 (1,119)	△ 10.3 (△ 8.2)
ベンゼン	111	150	△ 26.0
キシレン	275	308	△ 10.6
プロパン・プロピレン	141	92	54.0
ピッチ	324	313	3.4
その他	277	157	76.0
小 計	7,828	7,992	△ 2.1
ジョイント・バター	641	917	△ 30.1
合 計	8,470	8,910	△ 4.9
内、輸出量 (除バンカー)	544	398	36.7
原油処理量	7,646	7,787	△ 1.8

セグメント別売上高/営業利益

内部取引 消去後 (億円)	09/3月期		08/3月期		増 減	
	石油・ガス 開発/販売	石油 精製/販売	石油・ガス 開発/販売	石油 精製/販売	石油・ガス 開発/販売	石油 精製/販売
売上高	2,889	6,383	2,917	6,390	△27	△7
営業利益	29	△397	6	134	23	△532

売上高/営業利益増減分析		増加要因	減少要因
売上高	石油・天然ガス開発/販売	販売数量の増加 +5% 販売価格の上昇 +7%	円高 △11% 南シナ海 生産量減退
	石油精製/販売	単価上昇 262億円	販売数量減少 △272億円
営業利益	石油・天然ガス開発/販売	販売価格の上昇 +22億円 探鉱費（前期は発生） +24億円	TSA終了・販管費の増加 △23億円
	石油精製/販売	石油ピッチマージン好転 +57億円	期末在庫評価損 △267億円 期首在庫影響△68億円（24→△43億円） 燃料油マージン悪化 △152億円 化成品マージン △95億円

*従来の「カフジ関連事業」を統合し、当期より「石油・ガス開発/販売」と表記しております。
08/3月期の数値は、比較のための参考数値であります。

営業外損益/特別損益の内訳

営業外損益明細

(単位：百万円)	09/3月期	08/3月期	増 減
営業外収益	6,182	6,282	△99
受取利息・配当金	2,534	4,480	△1,945
持分法投資利益	3,079	583	2,495
為替差益	-	431	△431
その他	569	787	△218
営業外費用	7,591	8,693	△1,102
支払利息	5,558	7,675	△2,117
為替差損	1,558	-	1,558
その他	474	1,018	△543

特別損益明細

(単位：百万円)	09/3月期	08/3月期	増 減
特別利益	-	267	△267
旧利権協定関係清算益	-	267	△267
特別損失	2,919	3,409	△490
貸付関連費用引当金繰入額	-	2,697	△2,697
投資有価証券評価損	1,891	-	1,891
原油売買契約和解金	713	-	713
固定資産除却損	280	699	△419
その他	33	12	21

連結貸借対照表の主な増減項目

	09/3月末	08/3月末	増減額	主な増減要因 (単位：億円)
流動資産	1,675	2,537	△861	棚卸資産 △447 売掛金 △423
固定資産	1,853	1,981	△127	
有形固定資産	1,221	1,187	34	
投資その他の資産	622	780	△158	KGOC貸付等 △159
資産 合計	3,529	4,518	△989	
流動負債	1,574	2,115	△541	買掛金 △331 油価下落に伴う運転資金減 △129
固定負債	867	951	△84	繰り延べ税金負債 △80
負債 合計	2,442	3,067	△625	
純資産 合計	1,087	1,451	△363	当期損失 △317 配当 △11 評価換算差額等 △35
負債純資産 合計	3,529	4,518	△989	

KGOC (Kuwait Gulf Oil Company) : クウェイトとの技術サービス契約および融資契約の相手先

自己資本比率 30.6% DEレシオ 1.0 (除 KGOC貸付見合いの借入)

連結キャッシュフローの状況

(単位：億円)

	09/3月期	08/3月期	09/3月期	説明
営業活動によるCF	197	△40	税前損失 △393 仕入れ債務の減少 △331 減価償却費 +106 棚卸資産減少 +447 売上債権減少 +422	
投資活動によるCF	△71	△374	有形固定資産取得 △165 KGOC貸付回収 +96	
財務活動によるCF	△133	493	短借純減 △129 長借純増 +12 配当 △11	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23	△17		
現金及び現金同等物の増減	△30	60		
現金及び現金同等物の期首残高	318	257		
現金及び現金同等物の期末残高	287	318		

10/3月期 通期原油・石油製品販売量

原油 (千B/D)

	10/3期 (計画)	09/3期 (実績)	増減率 (%)
カフジ原油 (売買契約)	95.0	94.5	0.5
フート原油 (売買契約)	5.0	4.9	2.0
南海ミディアム原油 (権益原油)	0.3	2.2	△86.4
エコフィスク原油 (権益原油)	0.5	0.7	△28.6
イメ原油 (権益原油)	0.8	-	-
原油 計	101.7	102.4	△0.7

石油製品 (KL)

揮発油	1,995	1,863	7.0
ナフサ	195	314	△37.8
中間留分	3,031	3,260	△7.0
C重油 (内電力向け)	544 (430)	1,258 (1,027)	△56.8 (△58.2)
ベンゼン・キシレン	409	387	5.8
その他	757	744	1.8
小 計	6,933	7,828	△11.4
ジョイント・バーター	391	641	△39.0
石油製品 計	7,324	8,470	△13.5
内、輸出量 (除バンカー)	315	544	△42.1
原油処理量	6,880	7,646	△10.0

10/3月期 通期連結業績見通し

(単位:億円)	10/3月期 見通し \$52.5/Bbl ¥95/\$			09/3月期 実績 \$81.8/Bbl ¥101/\$			増減額 △\$29.3/Bbl △¥6/\$		
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計 (増減率)
売上高	1,757	3,923	5,680	2,889	6,383	9,272	△1,132	△2,460	△3,592 (△39%)
営業利益 (除在庫影響)	△37	163 (38)	126 (1)	29	△380 (△68)	△350 (△38)	△66	543 (106)	476 (39) (-%)
経常利益	△36	146	110	11	△376	△364	△47	522	474 (-%)
当期純利益	△23	131	108	△13	△303	△317	△9	434	425 (-%)

営業利益の増減要因	増加要因	減少要因
上流	販管費減少 +10億円	新華南生産終了 △49億円 ノルウェー探鉱支出 △25億円
下流	在庫影響 +437億円 (△311→125億円) 燃料油マージン改善 +108億円 化成品マージン改善 +23億円 石油ピッチマージン改善 +9億円	ペトロプログレス △23億円 (17→△6億円)

(注) 売上高は外部顧客への販売金額。 油価はドバイ原油。



第二部

中期事業計画
(2009年度～2011年度)

中期事業計画策定の基本方針

事業環境

原油価格、石油製品価格は緩やかに上昇
(世界景気の回復に伴い2009年後半より、上昇に転ずる)

経営ビジョン

- ・石油・天然ガス開発事業を通じたわが国エネルギー安全保障への貢献
- ・高い国際競争力および独自性を持ったトップクラスの製油所を目指す

基本事業戦略

- ◆上流事業（アラビア石油）〔2009～2013年度〕
 - ・海外油田操業で培った技術力・人的資源の有効活用による収益基盤の再構築
- ◆下流事業（富士石油）〔2009～2011年度〕
 - ・最新鋭設備による収益基盤の強化と拡充
 - ・安全・環境保全体制の更なる充実

事業計画 上流部門

海外油田操業で培った技術力・人的資源の 有効活用による収益基盤の再構築

- 技術および操業管理経験の最大活用による事業再生と
収益基盤再構築の基礎固め
 - ⇒ 中東(エジプト含む)およびノルウェーをコアエリアとして権益を確保
- 更なる成長へ向けた経営基盤の確保
 - ⇒ ブランド・バリューを保持している中東地域における大型油・ガス田の操業

5年後の原油換算数値目標

埋蔵量ベース：**3,000万**バレル超

生産量ベース：**1万**バレル/日

事業計画 下流部門

最新鋭設備による収益基盤の強化と拡充 安全・環境保全体制の更なる強化・拡充

- 最新鋭設備による高効率化・高付加価値化、収益基盤の強化と充実
⇒ 重質油対策等大型設備投資の完遂
- 安全・環境保全体制の更なる強化・拡充
⇒ 安全・環境に対する適切な投資
- 事業環境の変化に柔軟かつ機動的に対応出来る安定的な収益体制



- ユリカ装置の増強（24→30千B/D）、水素製造装置の新設
- 装置の安定高稼働の維持（常圧蒸留装置97%稼働）
- 輸出設備の増強（ガソリン・ジェット燃料・軽油 各油種年間百万kL体制へ）
- ペトロプログレス社によるVLCC、VLGC運航業務

投資計画

グループ全体で800億円規模の投資

上流 555億円

(単位：億円)

	09年度	10年度	11年度	3カ年計	12~13年度	5カ年計
計画プロジェクト	155	65	90	310	70	380
エジプト	10	40	45	95	0	95
ノルウェー	120	25	45	190	70	260
その他	25	—	—	25	0	25
新規プロジェクト	5	15	65	85	90	175
合計	160	80	155	395	160	555

下流 245億円

(単位：億円)

	09年度	10年度	11年度	3カ年計
ユリカ装置増強	60	—	—	60
制御システム等	22	—	15	37
安全対策	90	15	15	120
既存設備更新	23	5	-	28
合計	195	20	30	245



建設中の水素製造装置

原油・石油製品販売見通し

原油（千B/D）

	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度
カフジ・フート原油	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
権益原油	1.7	5.1	4.4	5.5	9.8
南海ミディアム原油	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
北海原油	1.4	5.1	3.5	3.6	5.5
エジプト原油	0.0	0.0	0.3	1.2	1.3
その他新規プロジェクト	0.0	0.0	0.6	0.7	3.0
原油 計	101.7	105.1	104.4	105.5	109.8

石油製品（千KL）

揮発油	1,995	2,231	2,180
ナフサ	195	195	* 176
中間留分	3,031	3,284	3,287
C重油 (内電力向け)	544 (430)	568 (464)	580 (457)
ベンゼン・キシレン	409	486	473
その他	1,148	1,135	1,118
石油製品 計	7,324	7,901	7,816
内、輸出量（軽油）	315	338	291
原油処理量	6,880	7,900	7,930

* FCCによるナフサの内製化

(注) 09年度は製油所の大規模定修年

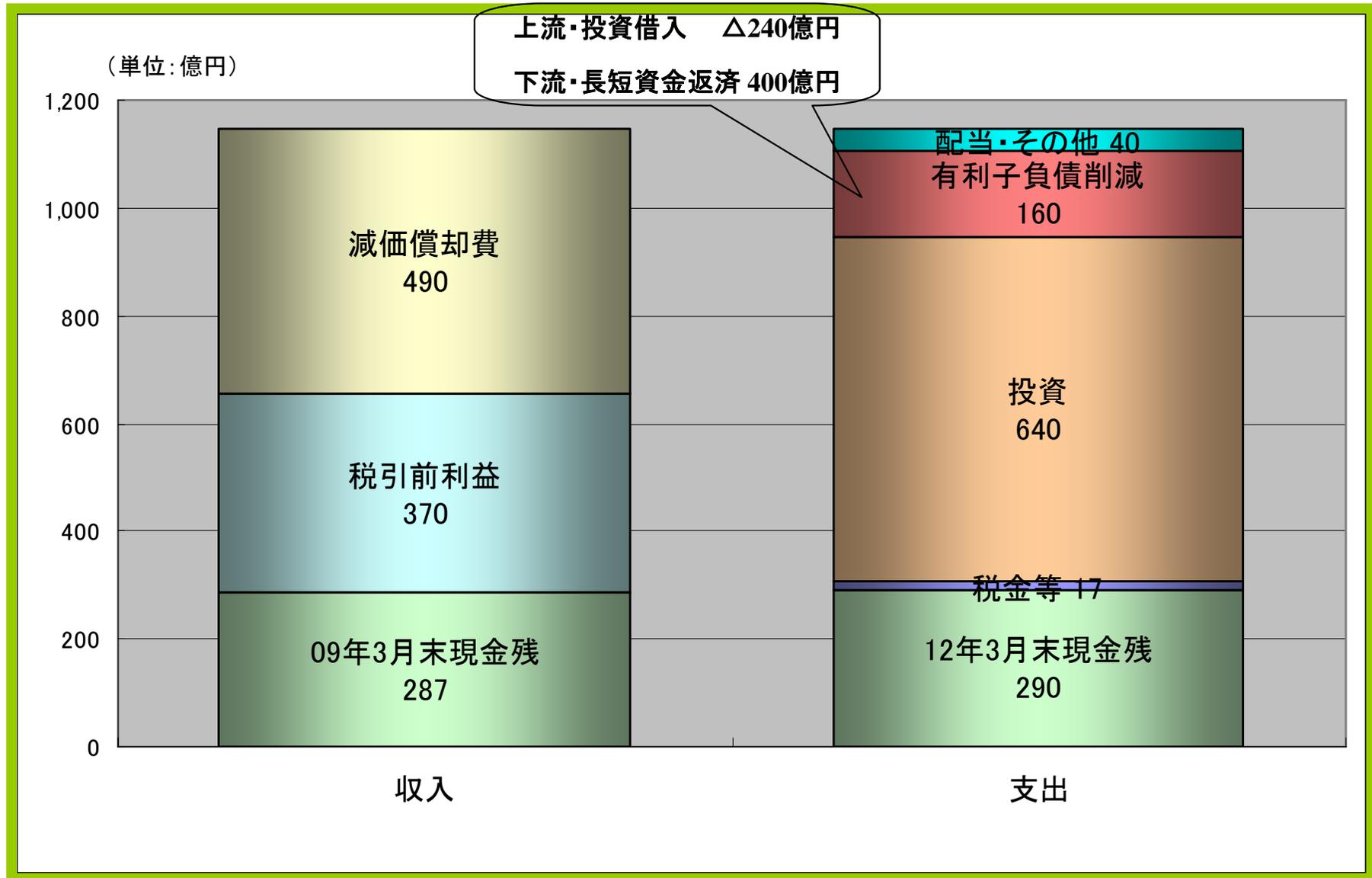
連結業績見通し (2009～2011年度)

～営業利益100億円超を安定的に確保～

(単位：億円)	09年度			10年度			11年度		
原油価格 (ドバイ)	\$52.5/Bbl ¥95/\$			\$65.0/Bbl ¥100/\$					
原油重軽格差(AL-AH)	\$4.0/Bbl			\$ 6.0/Bbl					
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計
売上高	1,757	3,923	5,680	2,500	4,500	7,000	2,450	4,450	6,900
営業利益 (除在庫影響)	△37	163 (38)	126 (1)	35	165 (99)	200 (134)	12	94 (94)	106 (106)
経常利益 (除在庫影響)	△36	146 (21)	110 (△15)	33	147 (81)	180 (114)	7	85 (85)	92 (92)

上流事業の2013年度における営業利益は84億円の見通し

資金収支計画 (2009~2011年度累計)



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

お問合せ先
IR・広報部 菊池、粕谷